

平成19年度新規事業（6月補正予算）

（単位：千円）

No	事業名	担当課	事業費	事業内容
1	津波標識設置事業	総務課	4,725	津波のように発生時期、場所、規模など予知が困難な災害に対する対策として、市内20箇所に津波避難標識を設置し津波発生時に迅速な避難行動が行われるよう防災意識の啓発を図る。
2	自治基本条例策定事業	市長室	1,550	住民が主体となるまちづくりを進めるため、地方自治の基本的な理念や原則等を定めた「自治基本条例」の制定に向けて研究・検討に着手する。
3	支所移転建設事業手法調査事業	企画課	6,500	支所（大南・大在・坂ノ市）を移転建設する際の事業手法に関する調査を行う。
4	新行政改革アクションプラン策定事業	企画課	950	19年度は、アクションプラン計画期間の最終年度となることから、新たに20～24年度を計画期間とする新アクションプランの策定を行う。
5	ブロードバンド環境整備事業	情報政策課	15,000	ブロードバンド環境未整備の地域（河原内・端登地区）において、ブロードバンドサービスを提供しようとする情報通信事業者に対し、施設改修費や設備整備費を助成する。
6	テニスコート整備事業 （宇首山荘附帯施設）	文化国際課	35,000	宇首山荘に附帯するテニスコート4面に新たに4面のテニスコートを追加整備する。今年度は測量設計及び造成工事を行う。
7	電気自動車導入事業	管財課	1,863	産学共同で開発した大分発の電気自動車を公用車に採用し、市民の地球環境保全への関心を高める。（2台リース）
8	（仮称）人材バンクシステム構築事業	市民生活課	3,943	教育・農業・産業・スポーツ等様々な分野で、市民活動の支援ができる人材情報を登録し人材を必要とするNPO法人等へ情報提供を行い、多様な社会活動に参加できる機会を拡大して、市民協働の推進を図る。
9	高齢者ファミリーサポート事業	高齢者福祉課	2,596	高齢者やその家族が安心して在宅で生活できるように、介護保険制度や高齢者福祉サービスで対応できない家事等の軽易な困りごとに対して、現在、実施している子育ての大分市ファミリーサポートセンターを活用しながら、高齢者向けのファミリーサポート事業を10月から実施する。
10	（仮称）おおいた子育て夢プラン策定事業	児童家庭課	5,000	少子化対策を実効性のあるものにするため、目標数値を明示した総合計画（仮称）「おおいた子育て夢プラン」を20年度に策定する。19年度は事前に市民ニーズ等の調査を実施する。
11	（仮称）福祉避難所開設事業	福祉保健課	1,900	居宅の寝たきり老人等を対象に、災害時における避難場所を確保するため、老人福祉施設等に避難所を開設する。
12	社会的ひきこもり対策推進事業	健康課	270	社会的ひきこもり者の地域生活を支援し、保健・医療・福祉・NPOにわたる関係機関の連携強化をはかり、支援システムの構築を目的に、大分市社会的ひきこもり対策推進会議を設置する。
13	CO2削減推進事業	環境対策課	5,593	身近な温暖化防止対策提起のため、（仮称）CO2削減検討市民会議を設立し、19年度は温室効果ガスの排出実態や将来推計、アンケート調査を実施、市民・事業者・行政それぞれの行動指針、数値目標の素案を作成する。
14	ごみ減量預金制度市民公募事業	清掃管理課	1,900	市民のごみ減量等の取組により積み立てられた「ごみ減量預金」の範囲内で、市民のごみ減量・環境保全等に関する事業などを実施する場合に助成を行う。
15	大分市農林水産物販路拡大支援事業	農政課	1,400	大分市農協と大分県漁協佐賀関支店の京阪神地域での販路拡大事業を支援するとともに、市長のトップセールスを行う。
16	農地・水・環境保全向上対策事業	耕地林業課	4,513	農業者や地域住民等が活動組織を設置し、市との協定に基づき農業資源（農用地、水路、農道等）の保全と質的向上の活動を行うことに対し交付金を交付する。
17	中小企業診断士養成事業	商工労政課	2,940	中小企業の経営活動全般に助言できる中小企業診断士を養成する。
18	大分市観光振興計画策定事業	観光課	3,718	まちの活性化につながる観光の魅力づくりを進め、多くの観光客を呼び込むための観光振興計画を策定する。
19	豊の都市おおいた営業活動強化事業	観光課	1,390	福岡・熊本地域でおおいたの魅力と観光資源のトップセールスを行う。
20	橋梁予防保全型維持管理計画策定事業	土木管理課	9,000	橋梁の維持補修を行なうための予防保全維持管理計画を策定する。

平成19年度新規事業（6月補正予算）

（単位：千円）

No	事業名	担当課	事業費	事業内容
21	親しみとやさしさのあるまちづくり事業	土木管理課	5,000	大分市を訪れた方が分かりやすい公共施設等の案内標識の整備と、まちの由来や歴史的背景等を説明した案内板を都市景観に配慮しながら設置する。
22	大分川健康づくり広場整備事業	河川課	10,000	大分川河川敷に健康器具等を設置した健康づくり広場を整備する
23	光吉谷川流量調整施設整備事業	河川課	18,000	下田尻地区の浸水被害を防ぐため流量調整施設を整備する。
24	複合文化交流施設整備事業	駅周辺総合整備課	24,000	大分駅南情報・文化新都心の中核施設として、複合文化交流施設を整備する。19年度は事業実施にあたっての民間活力導入可能性調査及び民間業者選定等実施に係るアドバイザー業務を行う。
25	彫刻を活かしたまちづくり事業	公園緑地課	6,300	現在設置してある彫刻の美化を行うとともに、景観と調和のとれた場所へ一部再配置する。
26	みんなの森づくり事業	公園緑地課	7,500	（仮称）どんぐり銀行により集まった種子などを活用し、苗を育て市民とともに地域の自然植生にあわせた森を創っていく。
27	牧駅駐輪場整備事業	都市交通対策課	30,000	駅を利用する通勤・通学者の自転車等利用の利便性の向上やサイクルアンドライドによる公共交通の利用促進を図るため、駅周辺に駐輪場(324台)の整備を行う。
28	雨水貯留施設設置補助金	下水道計画課	2,000	雨水を水資源として有効利用するための雨水貯水施設を設置する市民に対して、1世帯あたり3万円を限度に設置費の1/2を補助する。（年間見込み70世帯）
29	公共下水道マスタープラン策定事業	下水道計画課	40,000	公共下水道事業の現状について総点検を行い、計画諸元の見直し等の再構築の検討を行うと同時に、企業会計の導入に向けた基本方針の策定と固定資産調査及び評価を行う。
30	皆春雨水排水ポンプ場整備事業	下水道計画課	756,000	皆春・乙津地区の浸水被害解消のため皆春雨水排水ポンプ場の整備に着手する。
31	佐賀関分署移転建設事業	消防局	6,526	昭和46年に建設した佐賀関分署の老朽化に伴い庁舎を移転建設するもので、19年度は、地質・設計委託料を計上。
32	（仮称）大分市教育ビジョン策定事業	教育企画課	1,119	教育改革が進む中、本市教育の今後の一層の充実を目指し、本市における新しい時代の教育理念の明確化とその実現に向けた施策の体系化を図るため、「（仮称）大分市教育ビジョン」を策定する。
33	学校図書館活性化事業	教育指導課	21,505	全小中学校に図書館司書業務を担う有償ボランティアを配置し、豊かな感性や情操を育む読書活動の一層の推進を図る。（1人2校兼務、19年度は2学期から配置）
34	問題を抱える子ども等の自立支援事業	青少年課	3,000	いじめや不登校の未然防止及び早期発見・早期対応に関する調査研究を実施する。
35	自動体外式除細動器（AED）導入事業	スポーツ・健康教育課	7,560	市内中学校27校に、自動体外式除細動器（AED）を導入し、生徒及び社会体育利用者の安全管理に努める。
36	大友氏遺跡体験学習施設整備事業	文化財課	16,306	大友氏遺跡の内容と発掘調査への理解を深めるための情報を提供するとともに、発掘体験や学校教育の郷土の歴史等の学習の場としても利用できる展示室等（約42坪）を旧万寿寺跡地の多目的広場南側に整備する。
37	校区公民館図書資料配送事業	生涯学習課	8,265	平成20年度から既存の図書館ネットワークに加え、34の校区公民館で市民図書館や地区公民館図書室等の本の貸出・返却・予約ができるように整備を行う。
38	（仮称）西部共同調理場建設事業	スポーツ・健康教育課	6,906	穂田共同調理場、明野共同調理場及び野津原共同調理場を廃止し、ドライブインシステムを導入した共同調理場を建設する。19年度はプロポーザル関連経費と地質調査委託料を計上。
39	「早寝早起き朝ごはん」推進事業	スポーツ・健康教育課	2,434	「早寝早起き朝ごはん」国民運動の推進を図り、心身ともに健康な子どもの育成に努める。19年度はアンケート調査や食育推進フォーラムに関する経費を計上。
計（39件）			1,082,172	